

わたの原いづみあてみれば

久方の雲るにまがふ

沖つ白波

中二五

大海原に船を漕ぎ出してみると、遠くの方では、雲と見わけがつかない
ような白波が立っているのが見える。(まことにおもしろい眺めではないか)
(百人一首 七六番 法性寺入道前関白太政大臣)